

# 「8.8集会」の成功を突破口に 定期大会成功と10.9三里塚大結集へ

最終回  
8.8集会の成功にむけて  
シート.9

## 日刊 動労千葉

83. 8. 8  
No. 1411

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

### ジェット闘争5年間の成果・教訓を うちみため、更に力強く前進しよう

8・8パイプライン供用開始粉碎・二期着工阻止の闘いは、本日、ここに、圧倒的な勝利をかちとりつつある。「日刊動労千葉」紙上において、この間、「シリーズ」No.1.~8.まで、「8・8」をめぐる全情勢とその重要な意義を掲載してきた。われわれは、こうした「8・8集会」の圧倒的勝利を突破口に、新たな闘いへ決起しようではないか。そのために、「日刊」編集委員会は、この「シリーズ」No.1.~8.を職場討議素材として、来たる動労千葉定期大会の成功と10・9三里塚闘争への大結集、三里塚―国鉄決戦での勝利へむけて、全組合員が徹底した討論をまき起こし、決意と飛躍をかけ、共に闘うことを訴えるものである。

#### 「8・8情勢」に対決する動労千葉の当面する三大任務について

「シリーズ」の結語にあたって、「8・8集会」の闘争宣言でも明らかにしたとおり、「8・8」を突破口にわれわれがなしとげなければならぬことは、

**第一に、** 日帝・中曽根の戦争にむけた攻撃の基軸である三里塚二期着工を粉碎し、三里塚闘争に勝利することである。そのためには、全国の戦闘的労働者・人民は、すべての闘いの基軸に三里塚闘争をすえることである。

**第二に、** 中曽根の戦争体制づくりのもう一方の軸をなす「行革」―国鉄労働運動破壊の攻撃と断固として実力対決し、三里塚―国鉄決戦として爆発させ、絶対に勝利しぬくことである。

**第三に、** 闘いの前進と情勢の切迫化はより密集した反動をうみ出し、同時に内部に日和見主義の勢力等をもうみ出してくる。これらの反動勢力や脱落・屈服派等々との対決を回避することなく、あくまでも闘いの原点・原則を堅持して闘いぬくことであり、なんとしても勝利をもぎりとしてゆくことである。

#### 動労革マルと「脱落派」を一掃しよう

「8・8」をめぐる情勢は、全反動の姿をますます鮮明にしつつある。三里塚闘争に一貫して敵対してきた動労「本部」革マルは、敵政府・空港公団のこの反動的攻撃激化にこどりして喜び、一坪再共有化なる土地切り売りの裏切路線へと転落した一部脱落派を「反対同盟」ともち上げて、それとの「共闘」を開始している。

同時に、国鉄労働運動における戦闘的労働者に、今闘うのは挑発者だ、とわめき立てて、国鉄当局の先兵をかって出て国労解体・動労千葉解体に血道を上げている動労「本部」革マルを打倒・一

掃することが決定的に重要となっている。

更に、二期着工の切迫化の中で、「一坪再共有化」の裏切りに走った脱落派は、ついに敵への総屈服話せし合いを画策するに至り、成田用水のクイ打ちの攻撃に協力するまでに至っている。三里塚闘争十八年の大義をふみにじり、分裂のための分裂を強行した彼らを絶対に許してはならない。

#### 密集せる反動うちやぶる 強固な組織体制を築こう

権力は、去る六月の千葉における中曽根の「二期着工を早期に行え」との命令を機に、一層の弾圧体制を固めている。そして全く不当・不法にも、七月七日家宅搜索をもって、動労千葉への組織破壊攻撃を強めている。これと軌を一にして国鉄当局は、ジェット燃料貨車輸送のうちきを機に、合理化と「6・12処分」弾圧をちらつかせ、入浴・ワッペン・職場規律等々の口実をもうけて、不当な処分攻撃をかけようと狙っている。それは、敵がこの五年間いかにわが動労千葉の労働連帯の底力に恐怖し、とりわけ81・3ジェットストライキの闘いに痛烈な打撃をうけてきたかの証左である。

#### 職場討議を深め、定期大会成功と10・9大結集へ

今日の情勢は、81・3闘争の労働連帯・非妥協・実力闘争の真価がますます光り輝くものとなっている。このときこそ、この五年間にわたるジェット闘争勝利の地平をますます堅持し、それを糧とし、新たな闘いの決意を固め、労働組合の原点を守りぬぎ、一三〇〇組合員の戦闘的階級的団結の力をもって、全労働者階級・人民の最先頭で闘おうではないか。

「8・8」を突破口に、この五年間の勝利の教訓をうちかため、職場討議の深化と組織体制の強化をもちとり、「動労千葉第八回定期大会の成功」と「10・9三里塚への大結集」にむけ日々闘いぬこうではないか。

粉砕攻撃組織破壊の強固な団結で、家族組合員全

\*\*\*\*\*